

■ 令和4年10月26日～27日 南部・東部地域振興対策特別委員会県内調査

1 五條市の振興を推進する住民の集い（五條市）＜10月26日（水）＞

【調査目的】五條市の市政及び県施策の説明と地元住民との意見交換

【調査概要】

村井副知事、県関係部局長、五條市長等と南部・東部地域振興対策特別委員会委員、南部振興議員連盟加入議員が出席し、五條市の市政及び奈良県の施策の説明を受け、地元住民と意見交換を行った。

＜五條市の市政について＞

五條市 太田市長から、五條市の市政について、主に以下の内容の説明を受けた。

- ・旧五條高校跡地を活用した新市庁舎整備について
- ・京奈和自動車道の整備による利便性向上について
- ・大規模広域防災拠点整備推進への協力について

＜奈良県の施策について＞

県関係部局長から、主に以下についての説明を受けた。

- ・令和4年度南部・東部地域振興施策について
- ・「奈良県美しい南部・東部地域を県と市町村が協働して振興を図る条例」の推進について
- ・大規模広域防災拠点整備の推進について
- ・南部・東部地域の地域デジタル化推進について
- ・奈良県の新型コロナウイルス感染症対策について

＜地元住民からの意見、要望等＞

地元住民から、以下についての意見、要望等があった。

- ・大規模広域防災拠点整備について
- ・南部地域でのイベントの取組について
- ・カーボンニュートラル実現に向けた取組について
- ・ボランティア団体への支援について



2 大規模広域防災拠点整備予定地視察（五條市）＜10月26日（水）＞

【調査目的】大規模広域防災拠点整備予定地について

【調査概要】

大規模広域防災拠点整備予定地の遠景を視察した。

今後発生が予想される「南海トラフ地震」や「奈良盆地東縁断層帯地震」など大規模災害に備え、紀伊半島の中心に位置し、交通アクセス等立地の良い五條市に大規模広域防災拠点の整備を進めている。

防災拠点としての効果を早期発現するため、Ⅰ期（約5ha）、Ⅱ期（約46ha、600m級滑走路）、Ⅲ期（約73ha、2,000m級滑走路）と段階的に整備される。Ⅰ期・Ⅱ期整備に必要なゴルフ場の土地の売買契約が成立し、Ⅰ期整備の早期着手を目指している。



3 奈良県南部地域振興に向けての関係各位との懇談会（天川村）＜10月26日（水）＞

【調査目的】県施策の説明と関係各位との意見交換

【調査概要】

知事、村井副知事、県関係部局長、関係市町村長等と南部振興議員連盟加入議員、南部・東部地域振興対策特別委員会委員が一堂に会し、意見交換を行った。

＜奈良県の施策について＞

県関係部局長から、以下についての説明を受けた。

- ・令和4年度南部・東部地域振興施策について
- ・「奈良県美しい南部・東部地域を県と市町村が協働して振興を図る条例」の推進について
- ・大規模広域防災拠点整備の推進について
- ・南部・東部地域の地域デジタル化推進について
- ・奈良県の新型コロナウイルス感染症対策について

＜意見交換＞

以下について意見交換が行われた。

- ・道路の整備について
- ・保健師、看護師等の専門人材の確保・育成について
- ・介護保険の広域化について など



4 龍泉寺視察＜10月27日（木）＞

【調査目的】 龍泉寺について

【調査概要】

龍泉寺を視察した。

龍泉寺は、およそ1300年前に大峯山の開祖、役行者によって草創された名刹で、全国修験道の根本道場として信者、登山者の必ず訪れる霊場であり、天川村を代表する名所の一つである。観光名所としても村の活性化に寄与している。



5 水平社博物館視察＜10月27日（木）＞

【調査目的】 水平社博物館について

【調査概要】

水平社博物館を視察した。

水平社博物館は、令和4年3月3日、全国水平社の創立100周年とあわせリニューアルオープンされた。今回のリニューアルでは、イラストやタッチパネルなどを使って人権確立運動の歴史がわかりやすく学べるようになっている他、アイヌ民族や黒人差別の問題など、さまざまな人権課題も取り上げられ、大人だけでなく子どもたちも楽しみながら人権について学ぶことができる。

